

平成26年度予算概算要求について

平成26年度国土交通省予算概算要求のポイント

国土交通省においては、下記の基本方針のもと平成26年度予算概算要求を行います。

- 防災・減災や老朽化対策等による国土強靱化を推進し、経済成長や生活向上の大前提である安全・安心の確保を図る。また我が国の成長実現に向け、国際競争力の強化、時代の変化に対応・先取りした、新たな経済発展の基盤となる戦略的な取組を展開していく。これらの分野に重点を置き、予算のメリハリをつける。
- 各事業・施策分野においては、ハード・ソフトの手段の選択・組み合わせを適切に行い、その目的・成果に踏み込んできめ細かく重点化し、限られた予算で最大限の効果の発現を図る。

これらを踏まえて、近畿地方整備局においては、南海トラフ巨大地震への備えをはじめとした防災・減災対策や社会資本の老朽化対策、及び国際競争力を高めるための阪神港や近畿圏の環状道路の整備等、必要な社会資本整備を効率的・効果的に進めてまいります。

平成26年度国土交通省予算概算要求に関する近畿地方整備局の事業概要

効率的な物流ネットワークの強化

迅速かつ円滑な物流の実現、国際競争力の強化、交通渋滞の緩和等を図るため、環状道路の整備を推進します。

京奈和自動車道は、京都、奈良、和歌山の拠点都市を結び京阪神都市圏の外郭環状道路を構成する高規格幹線道路であり、全線の早期供用に向け、引き続き工事等を推進します。



※平成25年7月末時点

出典:平成26年度国土交通省概算要求に関する近畿地方整備局の事業概要

平成26年度国土交通省予算概算要求に関する近畿地方整備局の事業概要

効率的な物流ネットワークの強化

京奈和自動車道は、京都、奈良、和歌山の拠点都市を結び京阪神都市圏の外郭環状道路を構成する高規格幹線道路です。京都・奈良・和歌山間の移動時間を短縮することにより観光振興を支援するとともに、地域の活性化に資する路線として期待されています。このうち大和御所道路は、一般国道24号の慢性的な交通混雑の緩和、交通事故減少などを目的とした道路であり、平成26年度に一部区間の供用を予定しています。



工事状況写真

写真①



<大和御所道路>

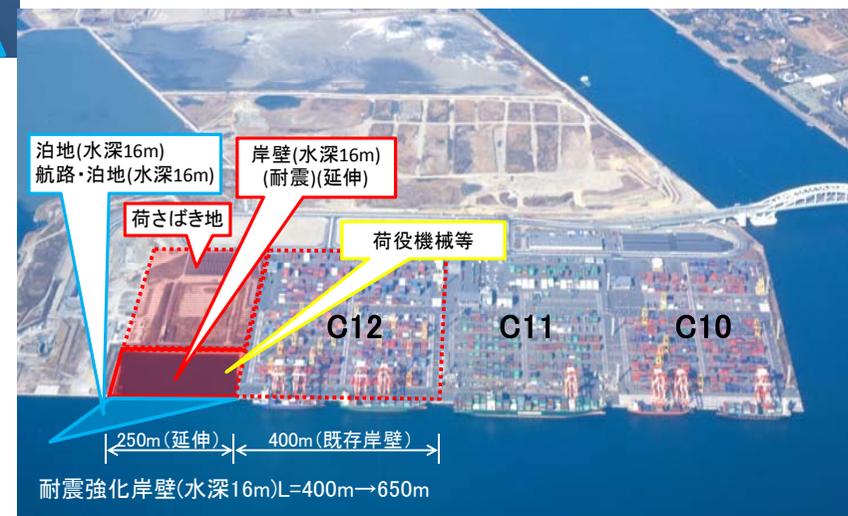
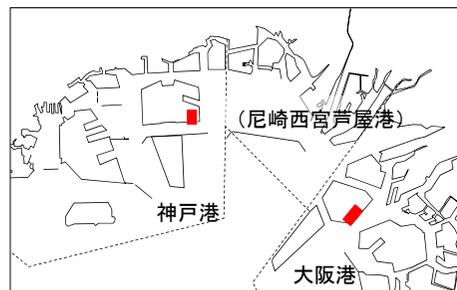
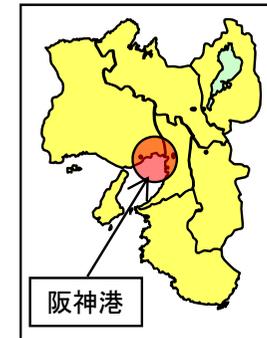
平成26年度 供用予定区間
・大和御所道路(御所IC~御所南IC)L=2.5km

出典:平成26年度国土交通省概算要求に関する近畿地方整備局の事業概要

平成26年度国土交通省予算概算要求に関する近畿地方整備局の事業概要

国際コンテナ戦略港湾「阪神港」の機能強化

コンテナ船の更なる大型化や基幹航路の再編等、海運・港湾を取り巻く情勢が変化中、我が国の産業競争力の強化、ひいては国民の雇用と所得の維持・創出を図るため、「集貨」、「創貨」、「港の競争力強化」の3本柱の施策を総動員し、ハード・ソフト一体の国際コンテナ戦略港湾政策を深化・加速することにより、我が国に寄港する国際基幹航路の維持・拡大を図ります。



出典:平成26年度国土交通省概算要求に関する近畿地方整備局の事業概要

平成26年度国土交通省予算概算要求に関する近畿地方整備局の事業概要

国際コンテナ戦略港湾「阪神港」の機能強化

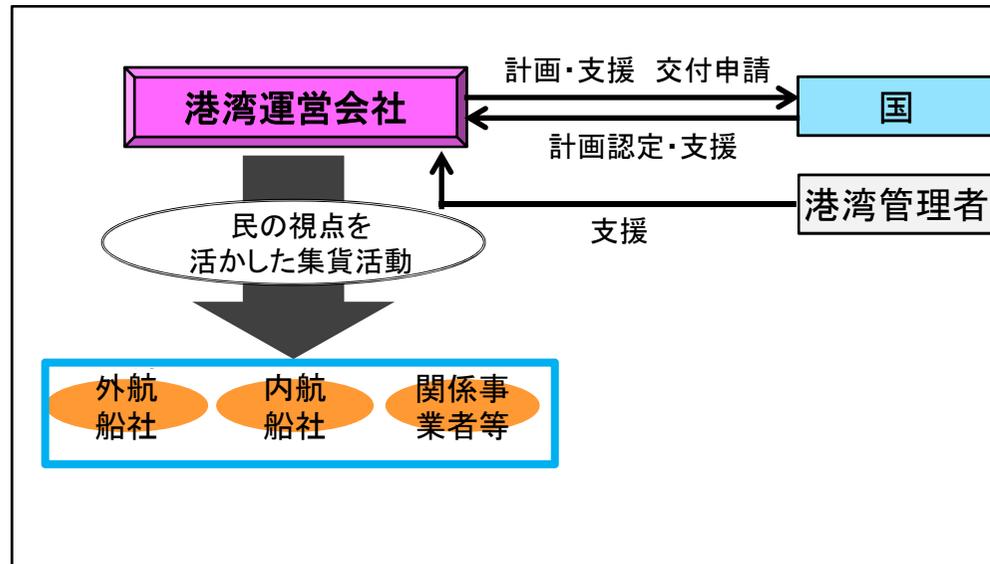
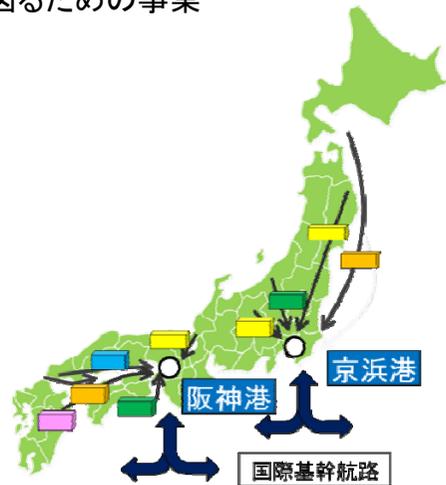
■ 国際コンテナ戦略港湾競争力強化支援事業

国際基幹航路の寄港地決定においては、港湾において揚げ積みされるコンテナ貨物量が重要であるため、国際コンテナ戦略港湾への集貨を強力に推進する必要があります。

このため、港湾運営会社が内航・外航船社等幅広い関係者に対して、様々な集貨対策事業を総合的に展開するため、同運営会社が実施する集貨対策事業に対する支援制度を創設します。

● 想定される支援事業

- ・東アジア主要港での積替貨物を国際コンテナ戦略港湾での積替に転換するための事業
- ・ターミナル機能効率化のための事業
- ・集貨促進を図るための事業



■ 国際コンテナ戦略港湾貨物積替機能強化実証事業

国際コンテナ戦略港湾への集貨を促進するためには、国際コンテナ戦略港湾に貨物を集約し、その貨物を低コストかつスピーディに外航船に積み替えることが不可欠です。

このため、国際フィーダー航路に就航する内航船等から外航船に積み替えるための貨物を優先的に扱うターミナルを確保し、当該ターミナルから外貿ターミナルへの効率的な積替輸送を可能とすることにより、積替機能の向上に資する実証事業を実施します。